

・ 2015 年 11 月 28 日 ~ 継続中
「温熱負荷による発汗機能解析 承認番号 (2238)」の研究に参加された方及びボランティア・ご家族の方
・ 2016 年 3 月 29 日 ~ 継続中
「健康成人とアトピー性皮膚炎患者に対する保湿剤とステロイド外用剤の角層水分量、皮膚紋理、発汗滴数に対する影響の検討 承認番号 (2305)」の研究に参加された方及びボランティア・ご家族の方へ

— 「発汗障害は炎症性皮膚疾患の病態に関与するか」 へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学皮膚科学	教授	青山	裕美
研究分担者	川崎医科大学皮膚科学	准教授	田中	了
	川崎医科大学皮膚科学	臨床助教	益子	礼人
	川崎医科大学皮膚科学	臨床助教	山根	万里子
	川崎医科大学皮膚科学	臨床助教	南川	文香
	川崎医科大学皮膚科学	臨床助教	砂田	緑
	川崎医科大学皮膚科学	臨床助教	青木	彩加
	川崎医科大学皮膚科学	臨床助教	中原	由紀子
	川崎医科大学皮膚科学	臨床助教	宮脇	秀徳
	川崎医科大学皮膚科学	大学院生	佐藤	徹子
	川崎医科大学皮膚科学	大学院生	浅沼	由美子

1 . 研究の概要

炎症性皮膚疾患には、アトピー性皮膚炎、皮脂欠乏性湿疹、脂漏性皮膚炎、多形慢性痒疹、アミロイド苔癬、扁平苔癬、結節性痒疹、アレルギー性皮膚炎が挙げられます。これらの疾患の患者さんの基礎発汗、角層水分量、皮膚の微細構造、皮膚の血流量を検討します。治療を行い治療前後で基礎発汗、角層水分量、皮膚の微細構造、血流量が変動するか検討します。

2 . 研究の方法

1) 研究対象者

2015 年 11 月 28 日 ~ 当科において「温熱負荷による発汗機能解析 承認番号 (2238) 研究」

2016 年 3 月 29 日 ~ 当科において「健康成人とアトピー性皮膚炎患者に対する保湿剤とステロイド外

用剤の角層水分量、皮膚紋理、発汗滴数に対する影響の検討 承認番号(2305)」の研究に川崎医科大学
附属病院皮膚科において参加頂いた方を、研究対象とします。

2) 研究期間

この研究は2022年1月5日から2026年3月31日の期間で実施されます。

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院においてIM法の発汗試験を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに角質水分量・サーモグラフィ測定等のデータから、発汗に関する分析を行い、それぞれのタイプの臨床的特徴、疾患重症度、疾病負荷、疾患背景を調べています。

IM法で得られた標本サンプルに関しては、川崎医科大学附属病院皮膚科にて画像を撮影し、匿名化した画像を広島大学ナノデバイス研究所にクラウドで送付し、解析後のデータが本学に返送されます

4) 使用する試料・情報の種類

情報：解析結果

試料：シリコンサンプル

5) 外部への情報の提供

この研究に使用する情報は、以下の共同研究機関に提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

広島大学ナノデバイス研究所

6) 試料・情報の保存及び二次利用

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学皮膚科学内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等(父母(親権者)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人)を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2025年9月30日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学 皮膚科学

氏名：青山 裕美

電話：086-462-1111 （平日：9 時 00 分～17 時 00 分）

E-mail：ymaoyama@med.kawasaki-m.ac.jp

3．資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。